

第 114 回古民家歴史部会歴史探訪

「新東海道の宿場探訪シリーズ・第 9 回」

平成 29 年 2 月 1 日(水)

「保土谷宿」

*集合：(相鉄)天王町駅・改札を出た駅前広場(旧帷子橋跡^{かたびらばし})

(1)行 程：下記探訪先に同じ

(2)食事場所： 自 由 行 動

(3)探訪 先：「神奈川の宿場を歩く」、「東海道五十三次ハンドブック」等を参考にした。

(相鉄)天王町駅前(スタート)

① 天王町駅前・旧帷子橋跡：江戸時代、東海道帷子川を渡る地点に架けられていた帷子橋は、保土谷宿を代表する風景として知られ、歌川広重の絵は特に有名だった。帷子橋は北側に架け替えられ、古い跡地が公園に残っている。

②現帷子橋：昭和 39 年(1,964)、現在の橋に架け替えられた。

③江戸方見附跡：宿場の江戸側の出入り口に設置され、「土居」とも呼ばれた。大名行列が来ると、宿役人が見附で出迎え、威儀を正して進んだ。

④橋樹神社^{たちばな}：神社の創建は鎌倉時代初期の 1186 年で、江戸時代は「牛頭天王社といい、この地区の名前の由来になっている。

⑤古町橋跡：江戸時代の初期、東海道が帷子川を渡る「古町橋」がここにあった。暴れ川として、氾濫を繰り返していた帷子川の改修が、昭和 38 年(1,963)に決定され、川の流路は、北側に変更された。

⑥神明社：祭神は、天照大御神^{あまてらすおおみかみ}で、社殿とはこれを取り巻く末社も、全て白木造りで、厳かな雰囲気漂い、大神域を形成している。

⑦古東海道碑：西に向かう中原街道が大山道と合流、暮らしの道であると共に助郷道でもあった相州道と、保土谷から横浜村へ行く横浜道の石標がここに建てられている。

⑧天徳禅院：曹洞宗の寺。開山は天正元年(1,573)、「本尊は運慶作の木造地藏菩薩である。

⑨遍照寺：真言宗の寺で、薬師如来坐像が本尊で、市指定有形文化財。開山は貞観18年(876)、鎌倉時代の戦いで、仏向村にあった寺が焼き討ちに会い、帷子川に流された坐像を、拾い上げて本尊としたのが始まりといわれる。

⑩助郷会所跡：村々の人馬を手配する助郷が、この会所に出勤して問屋場の指示に対応し、村が手配した人馬の割り当て・手配の公平性を監視していた。

(ウラへ)

⑪問屋場跡：公用の人馬や、荷物の引き継ぎなどを行なう場所。

⑫高札場跡：幕府の^{はつと}法度や^{おきて}掟の書かれた札を掲げた場所。

⑬金沢横町道標：4基の道標があり、右から(1)円海山の道、(2)金沢・鎌倉道(左面に

「弘明寺道」)、(3)杉田道と^{きそう}基爪の句碑：「程ヶ谷の枝道曲がれ梅の花 基爪」

と、句碑を兼ねた道標になっている。(基爪は江戸の俳人)、(4)富岡山芋大明神社の道(芋明神は富岡の長昌寺で、ほうそうの守り神)

⑭本陣跡：東海道を往来する幕府の役人や参勤交代の大名は、宿場の本陣に宿泊した。

保土谷宿の本陣は、小田原北条氏の家臣・荻部家が代々勤めていて、問屋、名主を兼ねるなど、保土谷宿における最も有力な家だった。

⑮脇本陣跡：本陣混雑時は、脇本陣に宿泊。脇本陣を務めたのは、大金子屋、藤屋、水屋などの各家だった。

⑯^{はたごや}旅籠屋・水屋跡：初めの頃は、「木賃旅籠屋」といって、自炊施設だったが、元禄

(1,690年代)の頃から、食事や酒を提供する旅籠屋も増え、寛政12年(1,800)には、37軒、天保13年(1842)には、69軒となった。

*一例として、看板の脇にあった「本金子屋」の規模を見ると、建坪79坪(約261㎡)、客室数13だった。

⑰一里塚跡：日本橋から8つ目、約32km。

⑱上方見附跡：宿場の京都側の入り口に当たる。

⑲外川神社：祭神・日本武尊^{やまとたけるのみこと}で、宿場内の羽州湯殿山の講中の先達・清宮與一が、出

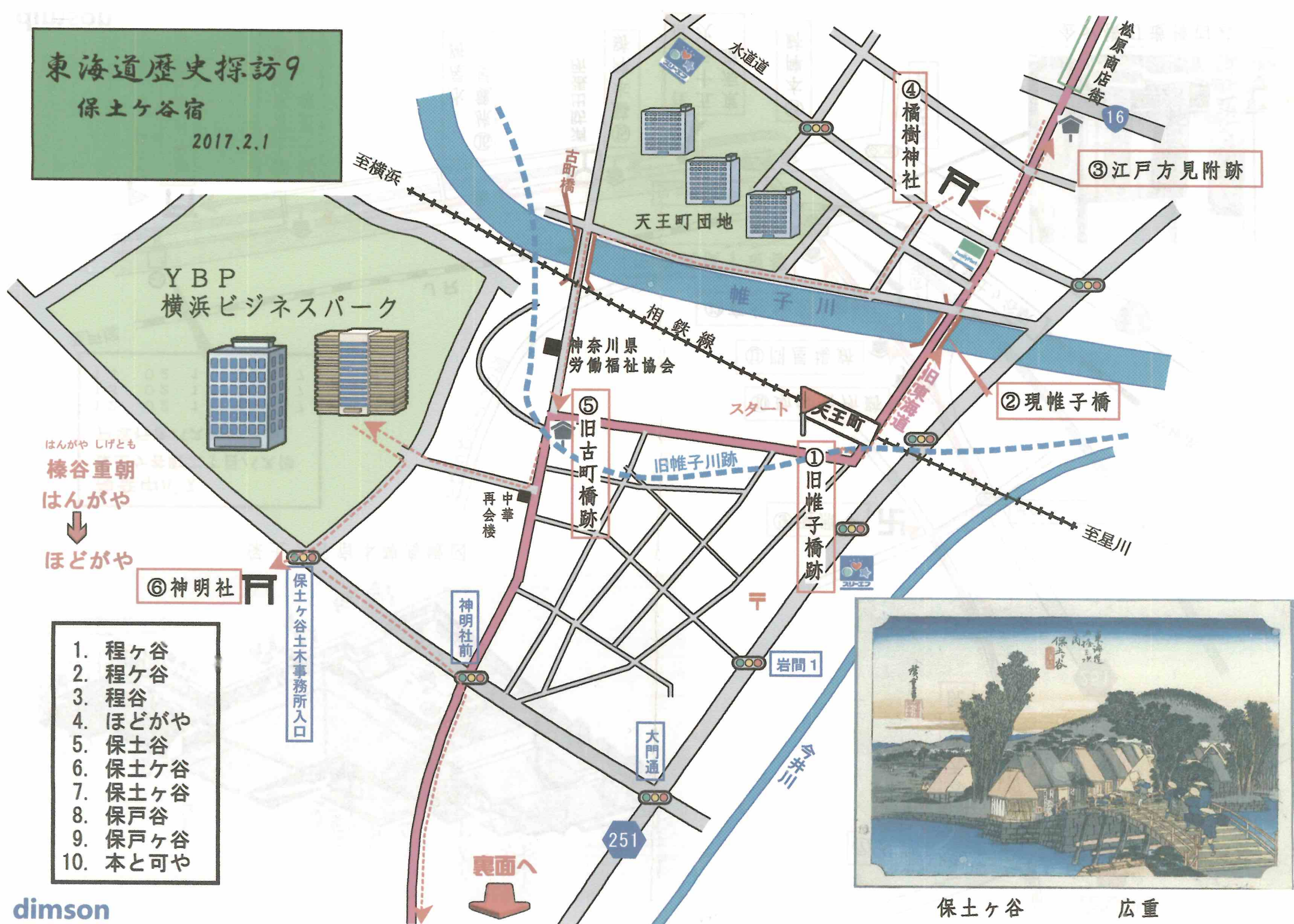
羽三山を参拝し、明治2年、この地に羽黒山麓の外川大権現の分霊を勧請したもので、「お仙人様」の名で親しまれ、子供の虫封じ、航海安全に御利益があるといわれた。

保土ヶ谷2丁目^{バス}(バス停)=バス=JR戸塚駅・(解散)

東海道歴史探訪9

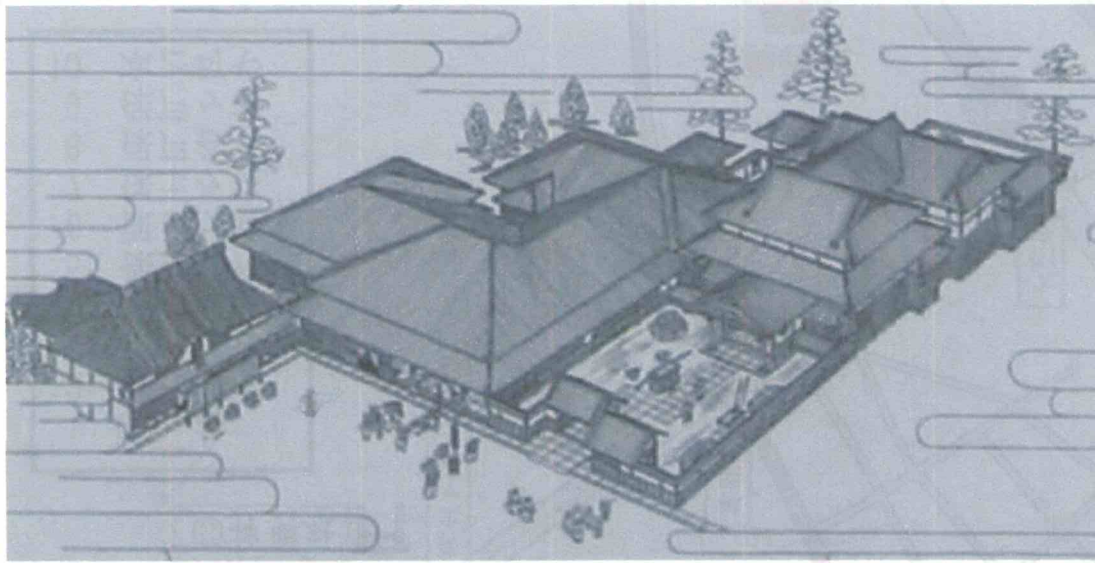
保土ヶ谷宿

2017.2.1



保土ヶ谷

広重



保土ヶ谷宿本陣鳥瞰図

神奈中バス
保土ヶ谷町二丁目バス停
戸塚行きバス時刻表

12	02	17	32	47
13	02	17	32	47
14	02	17	32	47

至戸塚

JR

ゴール

⑬ 外川神社

⑭ 上方見附跡

⑮ 旅籠屋
水屋跡

消防出張所

⑯ 脇本陣跡

東海道
五十三次
程ヶ谷宿

⑰ 本陣跡

保土ヶ谷橋

保土ヶ谷駅

至横浜

251

三井川

反則センター

⑧ 遍照寺

⑨ 助郷会所跡

⑩ 問屋場跡

⑪ 高札場跡

⑫ 金沢横丁道標

保土ヶ谷1丁目

⑬ 古東海道碑

⑭ 天徳禅院

表面から



金沢横町道標四基